

広報

いまり

市の人口

1月1日現在
 総人口 59,617人
 男 27,950人
 女 31,667人
 前月比 + 204人
 世帯数15,274世帯

昭和29年8月19日
 第3種郵便物認可

毎月1日発行 定価1部5円 昭和49年2月1日 伊万里市役所総務部企画課発行

No. 240



—おにぎり囲んで親子の対話—

写真は、1月20日、二里小学校で開かれた「第4回二里町子どもクラブ卓球大会」での一コマです。

この大会のお弁当は、区長や青少協役員の皆さんがお米約40キログラムを贈り、婦人会や女子青年団が町内5か所で炊きあげ、おにぎりを子どもや父兄がいっしょになってばくつき、おしゃべりをしながら楽しい中食の一時を過していました。

広報こよみ

11日 スポーツ少年団剣道大会（勤労青少年体育センター）

建国記念の日

12日・26日 交通事故相談日（生活相談課）

13日 第8回交通安全県民総ぐるみ大会（市民会館）

15日 市民ロビーで市長と会う日

20日 無料法律相談日（生活相談課）

24日 オリエンテーリング大会（国見台運動公園）

28日 全国火災予防運動はじまる

若楠国体を成功させよう

49' **2** 月

出初め式に 1,000人が集結

今年は市中パレードを中止

恒例の消防出初め式は、1月6日
消防車・ポンプ積載車36台と消防団

消防ははじめ式では、新入団員の辞
令交付につづき、9人の新入団員を



員など約 1,000人が参加して、市役
所裏の駐車場で開きました。

午前9時、団旗入場につづいて国
旗が掲揚され、消火活動中に殉職し
た団員のめい福を折って1分間の黙
とうをささげたあと、竹内市長の観
閲・犬塚市消防団長・多久島消防長
から服装・姿勢などの点検を受けま
した。

今年は、石油類の不足からガソリ
ンを節約するため、消防車やポンプ
積載車の市中パレードを中止しまし
た。分列行進は、ラップ隊の先導で
約 970人が、市庁舎と駐車場の間に
ある道路上で実施しました。

代表して、伊万里分団第3部の林田
由紀夫さんが、「日本国憲法および
法律を尊重し、命令・条例・規則お
よび規程を守り、消防の目的・任務
を深く自覚し、誠実公正に職務を遂
行します。」と、力強い宣誓を行い
ました。

また、43年の永い間、分団長など
を歴任し、消防人としてつとめた前
南波多分団長井手一氏に記念品と感
謝状が贈られました。

竹内市長は、「日常、市民の生命
財産の保護についていただき感謝に
たえない。出初め式での観閲で、市
民の付託に答える消防であることを
認めた。市民の模範である団員と
して、信頼できる消防団を確立して
ほしい。」と、激励しました。

今年は雨が少なく、空気が乾燥し
火災の発生しやすい気象状態がつづ
いています。各家庭では火の取り扱
いに十分注意し、火災予防につとめ
てください。

市長・市議会議員補欠選挙

投票日は 4 月 21 日

4月21日は、任期満了にともなう
市長選挙と市議会議員(1人)の欠
員を補充する補欠選挙を同時に行い
ます。この選挙は、私たちの日常生
活に直接または間接的に重要であり
最も身近かでありたい選挙です。
私たちが政治の責任者です。一人ひ
とりが自覚してりっぱな人を選びま
しょう。

今度の選挙で投票できる人は、昭
和29年4月22日までに生まれた方で
今年1月10日までに伊万里市内に住
民登録をし、引き続き居住している
人です。私たちに与えられた権利を
発揮し、棄権のないようにしましょ
う。投票時間・場所・不在者投票に
ついては、特集号でお知らせします
伊万里市選挙管理委員会

分の結果でその報いを受け
ているのであるから、ここ
らで人類が自分で自分にう
ちかつ論理を発見しないと
自から命をたち、お互い同
志で殺しあい、自分でつく
ったもので結局は自分を滅
ぼしてしまうことを繰り返
えしかねない。そして、か
けがえのない地球上ではも
はやそれを繰り返している
余裕はない。

人類が自分にうちかつ論
理を発見したとき、自から
自分をコントロールし、そ
れがお互いの間も秩序だて
物に使われずに、必要なだ
けを必要に応じて使って心
の充足を得ることができ
る外が暗ければ内なる心に
火をともしことである。

世の中が冷たくなればな
るほど、自分の心を暖かく
してそこから少しでも周囲
を暖める工夫をしなければ
ならない。

この原理は、物があるう
とかならうと変わらないが
物がありすぎては気付かな
いので、物のない今こそ人
が根本である道を見出すべ
きである。

「はじめに人ありき」こ
れが人間の世の中の人生哲
学であるように思われる。

長浜ダムは90%完成

4月から試験貯水・送水は9月

昭和45年12月に着工し、貯水施設の堤体基礎を掘削中、廢坑の古洞が発見されるなど市民の皆さんにご心配をかけました「伊万里市工業水道長浜ダム」は、その後、廢坑閉鎖や久原・長浜地区などの工場へ送る送水管布設工事も順調に進み、最後の仕上げを急いでいます。

現在、全工事の約90パーセントが完成しており、有田川から同ダムへ水を引く導水管 1,988メートル（直径 350ミリ）・久原・長浜団地にある工場へ水を送る送水管 8,175メートル（100ミリから 300ミリ）の布設工事、堤体工事などほとんどが完

成しています。

4月から試験貯水をはじめ、本格的に送水するのは9月1日からの予定です。

長浜ダムは、堤防の高さが19.5メートル・長さ 128メートル・貯水量 47万 8,000トン規模で、1日 7,000トンの工業用水を東山代・山代地区の合板工場などへ送水することができますが、東山代・山代地区にある工場で使われている工業用水は、1日約 2,700トンですから、同ダムが完成すると十分工業用水はまかなえることとなります。



▶ 4月の試験貯水を前に仕上げを急ぐ長浜ダム ◀

＝ 人事異動 ＝

(1月10日付)

▷教育委員会学校教育課長補佐兼学校教育係長＝川原郁郎（市民部保健衛生課長補佐）▷教育委員会社会教育課社会教育係長兼社会同和教育係長＝中尾国雄▷総務部総務課付係長待遇＝山口長（教育委員会学校教育課学校教育係長）▷建設部建設課＝堀良夫（水道課工業用水道室）▷市民部同和对策室＝福田克己（建設部建設課）▷教育委員会社会教育課＝樋口典大（市民部同和对策室）▷市民部保健衛生課＝中島義照（総務部財政課）▷市民部市民課＝緒方康俊（水道課工業用水道室）

募金ありがとうございました

113万円を恵まれない方へ

昨年の暮、恵まれない方々のために、市民のみなさんに共同募金をお願いしましたが、ご協力のおかげで多額の募金が集まりました。ほんとうにありがとうございました。

募金は、一般募金82万 8,000円や特別募金22万 9,000円などあわせて

募金額は 113万 2,700円にもなりました。

この暖かい募金は、生活困窮世帯に51万 7,000円、老人・児童養護施設へ16万 9,000円・交通遺児に11万 7,000円など贈りました。

（市社会福祉協議会）

石油が削減され、電気が制限されて、これから世の中がだんだん冷たく、そして暗くなってゆくおそれがある。

それでなくとも自殺や他殺がふえ、いろいろな事故があとをたたく、うるおいのない人生になりつつあったのに、それに拍車がかけられることになれば先行きいっそう不安が増してくる。いっしたい、起死回生の妙薬はないものであろうか。

物が豊富で、自分の好きな娯楽の楽しめたときさえ、満足が得られず、満足してもすぐに飽き過ぎて結局は、うつ病・そう病に陥りつつあったのであるから、物の不足する時代に妙薬を外に求めたところで治療の施さしようはない。

「引いてもだめなら押しやみな」という歌の文句じやないが、外に求めてだめなら発想を転換して内に求めてみる必要がある。

考えてみれば、人類は自



市づくりに参加新成人 1,009人

市の花木「マキ」「つつじ」を贈る



成人式は、1月15日、市民会館大ホールで行われました。

今年の新成人は、男子 481人・女子 528人あわせて 1,009人です。

竹内市長は、次のとおり祝福激励しました。「今年は、市制施行以来満20年で、みなさんと同じように伊万里市の成人式でもあります。そして、いままで減るばかりだった人口が昨年はじめて増加し、過疎化を呈していた伊万里市にとって、これが未ぞうの発展へのきざしであることを思うとき、成人となられたみなさんへの何よりのプレゼントだと思えます。

昨年暮れからの石油状況から社会は全く一変し、今年はいづれもが試練の年といっています。青年時代に試練なき人の大成したためしはありません。試練によって初めて、その人のもつ能力がより深くより広く開発されるからです。こういうときこそ、試練に向い叡知と情熱をもって努力してください。この叡知と情熱が青年の特権であると思えます。

これからの世の中は、青年が社会の推進力になっていただかなければ

なりません。外にでている青年もどうかもどってきて、魅力ある町、伊万里市づくりに参加してください。」

また、市内の篤志者と明静美運動推進協議会から寄贈された市の花木「マキ」500本を男子に、「ツツジ」500本を女子に、それに、「サクラ」100本をお祝いに贈りました。

成人を代表して、前田正徳君（南波多町）は「激動する社会情勢の中で、おとなの方々の真剣なまなざしを見る時、少しの不安ととまどいを感じます。ここに社会人となり成人として認められましたが、まだまだ苦勞を知らない私たちのこと、いままでも以上のご指導をお願いします。

現在伊万里市は諸先輩のご努力により大きく新しく変わろうとしています。このような発展途上にあるとき成人式を迎えましたこと非常に意義深いものがあります。この伊万里の

よき地をより以上の地になることを目指し、これからの人生を一步一步踏みしめていく覚悟であります。」と、誓いのことばをのべました。

式のと、二里小学校児童の合唱や南波多小学校児童の合奏・伊万里中学校生徒の吹奏楽・伊万里農林高校・伊万里商業高校生徒の創作ダンス、それに国見中学校生徒の歌劇などで成人を祝いました。

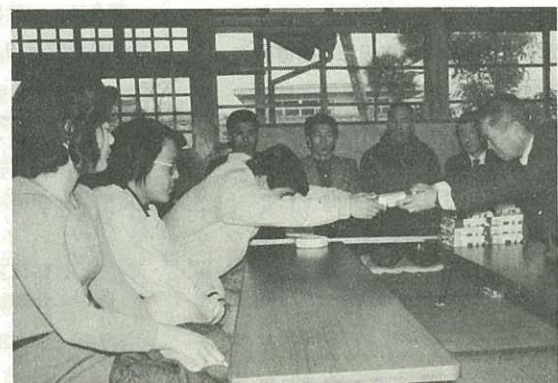
今年の成人者数

町名	男	女	計
伊万里	148人	184人	332人
黒川	33	28	61
波多津	52	57	109
南波多	18	31	49
大川	32	26	58
松浦	34	27	61
二里	56	51	107
東山代	51	47	98
山代	57	77	134
計	481	528	1,009

東円蔵寺でも祝福

東円蔵寺公民館（前川和義館長＝360世帯）でも、1月20日、公民館に今年成人した有浦信男君ほか18人をまねき、おとなの仲間入りをした祝いに和英併用の広辞典を贈り門出を祝福しました。

同地区は、昭和38年から成人者と中学校の卒業生に毎年、社会に出て必ず必要な印鑑・ボールペンなどを贈っています。



▶新成人に広辞典を贈る前川館長◀

電力など家庭でも節約を

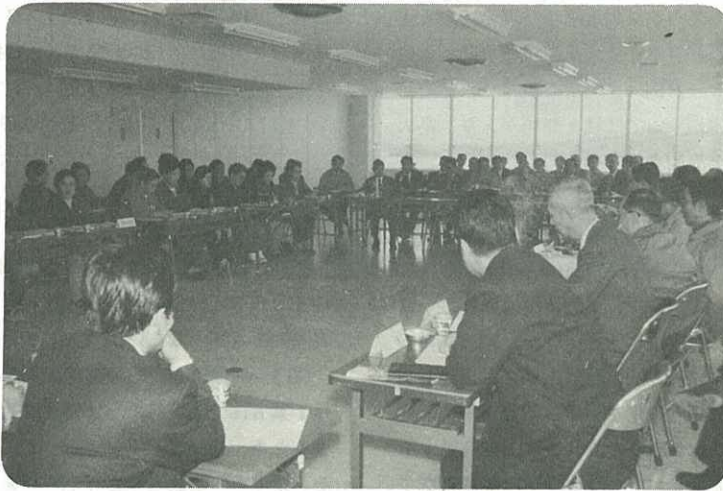
市消費者行政懇談会ひらく

市消費者行政懇談会が、1月18日午後1時から市役所大会議室で開かれました。

懇談会には、業者側から市内の石油商業組合や都市ガス・プロパンガ

ス供給の方法を検討したい。

●プロパンガス 4月になれば需要が減るので、今年の冬の方は大丈夫である。しかし、1月分が15パーセント減らされたので、消費者も節約



▶市役所大会議室で開かれた消費者行政懇談会◀

ス組合・九州電力・商店街の代表と消費者側から、消費者グループ・各町の婦人会長など、あわせて約70人が出席しました。

懇談会は、業者側からプロパンガス・都市ガス・電力などの現況と今後の見通しについて説明を受け、消費者側と意見交換を行いました。

懇談会での質疑の主なものは次のとおりです。

●都市ガス ナフサの入荷は順調で迷惑をかけることはない。

〔消費者〕 最近、ガスの圧力が低下し、1時間で沸いていた風呂が2時間しないと沸かないのはどういふことか。新規加入者をストップしてでもガスの圧力をあげてほしい。

〔業者〕 消費者に迷惑をかけないように、国道バイパスにそってガスパ管を新しく埋め替えることにしている。使用量の多い5時から7時まで

につとめてほしい。

〔消費者〕 プロパンガスを使おうと思っても、販売店が取り付けてくれないのはなぜか。

〔業者〕 プロパンガスを新規につけるには、メーターやボンベなどの設備に1万2,000円もかかる。新規の方に付けていたのでは赤字がでることと、ボンベの入手が困難である。

●灯油 灯油の65パーセントは工業用で、家庭などで使う民生用は35パーセントであり、各家庭が一度に買わずに、必要に応じて1缶ずつ買えば十分ある。

〔消費者〕 店頭渡し18リットルの家庭用灯油を400円で売る店がある

〔業者〕 家庭用の灯油が、18リットル380円の標準価格となったのは今日からである。一度にたくさん灯油を家庭が買えば、35パーセント

の割当て量を上回わり、工業用を回わさなければ需要にこたえられずその分が高くなるので、節約をしてほしい。

○電力 1月16日から石油の第2次消費規制の一環として、電気事業法27条による電力使用制限がなされたこれによると、最大契約電力500キロワット以上の大口事業所は、昨年10月の実績に対して15パーセントの節電が義務づけられるとともに、ネオンや広告灯の照明も消灯しなければならぬ。

このようなことから、各家庭でもどうしたら節電できるかを考えてほしい。例えば、不必要な電灯は消し一つの部屋に集るとともに電気コタツの下に敷物を敷くとか、テレビを一人で見ると番組を見ないようにする・冷蔵庫を壁から離し、冬は食べ物がいたまないので、なんでも詰め込まないようにするなど、家庭でも節電に協力してほしい。

また、生活関連物資について、市内のデパートや商店街の代表と話し合いが行われ、現在、店頭にある洗剤やラーメンなどに価格表示がなく適正な値段がわからないことから今後の問題点として県民室と話し合い行政指導をしていくことにしました

物価情報

灯油(配達料込み) 450円に

市内の石油販売店などでつくっている伊万里石油商業組合は、1月23日に会合を開き、これまで民生用として家庭に配達している灯油(配達料込み)の価格を、当分の間、18リットル入り1缶500円を450円にすることを決めました。ただし、店頭渡しの価格は、現金で、18リットル1缶380円です。市役所総務部生活相談課

3 か月で54件・78人が質問

市民ロビーで市長と会う日

生活環境の問題や市政のことなどを市長に直接聞く「市民ロビーで市長と会う日」を、昨年10月から毎月1回、市民ロビーで開いています。

昨年12月までの3か月間に54件の相談がありました。そのうち主なものは次のとおりです。なお、紙面の関係で残りは3月号に掲載します。

●市道辻～木場線のうち、弁賀から肥前町に至る300メートルの道路を舗装されたい。

〔答〕 昭和47年度から改良工事を施工中で、49年度までかかる。49年度は直営舗装で行いたい。

●国鉄筑肥線の旧伊万里高校踏切から田代踏切までの排水路は、国鉄側で整備することになっている。それに関連して新田排水路に通水する金谷排水路を整備されたい。

〔答〕 国鉄は、この地区の線路浸水から保安上の問題が生じてきたので、線路沿いの側溝を整備する計画をたてている。しかし、金谷排水路が整備されないと効果がないため市にその旨の協議をしている。市は金谷排水路の一部施工について国鉄に要望しており、48年度既決予算の範囲内で一部施工する。

●市街地下水路の清掃について

〔答〕 毎年、最低1回は清掃できるように努力しているが、期待どおりにいっていない。今後は、都市開発課と連携を密にし、下排水路の床張りなど年次計画で実施したい。

●伊万里小学校の改修についてどの程度進んでいるか。鉄筋コンクリート建築の危険度の耐用年数について、その基準を改正するよう運動すべきではないか。

〔答〕 同校舎は、被害発生以来建築物の耐力診断について専門家に依頼して調査を実施し、その対策を検討している。技術的には、県・文部省九州工事事務所を通じて、本省に対

しても改築促進陳情を進めているが鉄筋コンクリート校舎が危険校舎になった例は全国でも少なく、その認定については種々問題があり、県の全面的な指導をお願いしている。市としては、改築に要する財源の確保を図る必要がある。

●伊万里小学校前の排水路は清掃してあるが、下流が清掃されていない。

〔答〕 同水路は、現在、都市計画区域内の指定下排水路整備事業として取り組み、浚せつは一部完了、下流はすんでいない。年度継続事業で浚せつ工事を実施する計画である。

●松島五差路付近の下水路が未だに整備されていない。抜本的に整備されたい。また、土木事務所跡地を利用し、新たに下水路を築造して通水してはどうか。

〔答〕 土木事務所跡地を通す排水路を新設できるようつとめる。

●伊万里小学校東側にある市道の側溝が行き止まりで、雨降りなど市道にあふれるので早急に整備されたい。

〔答〕 約60メートルを早急に素掘りで側溝をつくる。49年度、コンクリート側溝を計画する。

●県水泳連盟から無料で暖房プール施設を整備する旨要請を受け、大坪小学校を候補として選んでいるので、維持管理を市にお願いしたい。

〔答〕 小学校プールに暖房施設をすることは支障ない。直接小学校水泳教育に益することは少なく、プー

ル管理上、燃料や水道料・施設の維持修繕などに問題があるので、具体的なことを聞いたのち検討したい。

●国見台プールは、家族同伴や泳ぎのできない市民に利用させるため徒渉プールを建設してほしい。

〔答〕 徒渉プールは、国見台運動公園整備の一環として、現在の50メートルプール東側付近に予定している。昭和51年若楠国体までに運動公園整備補助事業として計画している

●中学校水泳クラブやスイミングクラブが国見台プールを使うときはプール使用料を減免してほしい。

〔答〕 プールの使用料と使用時間の延長については、要望に添うよう検討したい。

●県は、浴場料金について値上げを認めたようだが、最近の石油事情などからして経営が困難である。市の補助をお願いしたい。

〔答〕 唐津市が、昭和48年4月から1業者につき燃料や水道料を補助するため、月額1万円を助成している。県でも料金改定を認めており業者の実態資料を提出してもらい、各市町および県の方針・協議結果によって救済措置を早急に検討する。

●東山代町脇野・浦川内・東大久保地区に市管理の上水道の延長敷設をしてほしい。

〔答〕 市の上水道を延長することは、年ごとに増加する上水道使用者に不便をかけるので、同地区の水源を探索し、水源確保の見通しがたてば部落共同の簡易水道を建設するのが早道である。今年調査したい。

●体育の振興を図るため体育課を設置し、指導体制の充実をされたい

〔答〕 体育課の新設は、業務量や職員数・人件費などから検討しなければならないが、社会体育係と国体係を設置し、スポーツ振興の体制を整えつつあり、国体の決定やリハーサル大会を目前に控え、当然、国体事務局の拡充を考えなければならず市全般の機構改革の中で検討したい

市役所に油送船の実物模型

名村造船が市庁舎落成を記念して

市役所の玄関に入って左側に、ガラスのケースに入った縮尺150分の1の実物模型の油送船を展示しています。

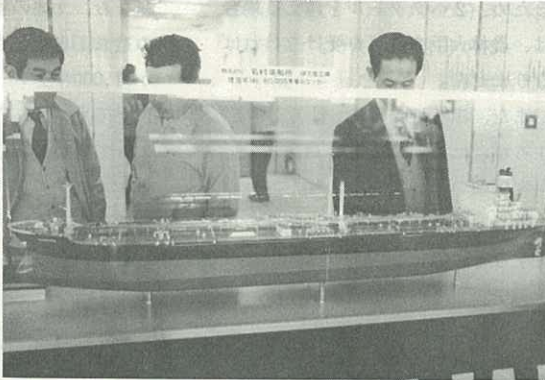
これは、株式会社名村造船所が市庁舎の落成を記念して寄贈したものです。

模型は、長さが1.6メートル・幅25センチメートル

で、伊万里工場

の建造第1船として、名村造船801番船と呼ばれ、永久に残る記念すべき船となります。実際に建造される船は、載貨重量トン数8万7,800トンで、長さ245メートル・幅39メー

トル・深さ18.70メートルあり、今年11月に進水し50年3月、リベリア



▶市庁舎落成を記念して贈られた第1船の模型◀

へ輸出される予定です。

1月8日、市役所で行われた模型

船の除幕式には、名村社長・竹内市長をはじめ市議会議員・市職員など約100人が出席し、名村社長と竹内市長の手で除幕が行われました。

名村社長は、「第1船として建造する8万トン級のタンカーを造っていたのでは会社として採算はとれない。50年からは13万トン級の大型船の建造にとりかかり、伊万里市の発展とともに名村造船伊万里工場がますます発展するようにしたい。」とあいさつしました。

竹内市長は、「伊万里市のシンボルとして保存し、伊万里工場の繁栄が引いては市の発展につながるものである。除幕式を機会に、七ツ島工業団地の発展を祈念します。」とお礼を述べ、名村社長に記念品として陶板を贈りました。

伊万里工場で第1船として建造される船がどのような形をしているか一度、模型船をご覧ください。

中島君(伊農₃年)NHK杯を獲得

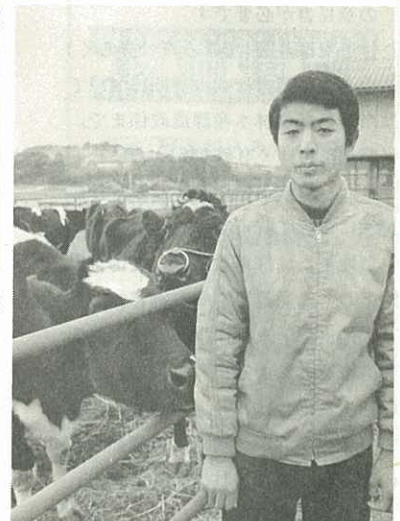
日本学校農業クラブ全国大会で

昨年10月、金沢市の北陸放送会館で開かれた「第24回日本学校農業クラブ全国大会」で、県代表として出場した伊万里農林高等学校の中島惣一郎君(農業科3年)は、全国の代表にまじって意見発表を行い、全国2位・NHK杯を獲得しました。

意見発表は、「酪農の少数精鋭主義を目指して」と題し、勉強をすらかたわら酪農に取り組んだ体験をつぶさに発表したものです。

惣一郎君は、大坪町上古賀中島惣吉氏の長男として生まれ、中学1年生のときはじめて搾乳をしてから牛がかわいくなり、現在、14頭の乳牛を飼育しています。これまでも生後14か月目の乳牛を父に買ってもらい、県のグランドチャンピオンを獲得するとともに、昨年春、雌を分婉

させ、今は2産目の妊娠をさせるなど日本一の名牛を作り出すことを夢にみて酪農経営に励んでいます。



▶日本一をめざす中島惣一郎君◀

小口需要向け

「セメント」のあっせん

県は、昨年12月10日から「佐賀県袋詰セメントあっせん相談所」を開設しています。

現在でもセメントが不足しており今後も不足が予想されます。

一般小口需要者(大工・一般消費者・左官)の方でセメントが必要である場合は、このあっせん相談所を十分に活用してください。

一般の申し込みに対して、月一回10袋以内のあっせんをします。

各部落で施設や共同作業のために使用する場合は、小口需要の対象となります。この場合の申し込みは区長名で提出してください。

なお、セメントあっせんについてのお問い合わせは、佐賀県経済部中小企業課(☎0952④6258)へ。

農用地除外申請は農林水産課へ

農地の転用は農業委員会

市は、昭和45年に県の農業振興地域に指定され、農業の健全な発展を図るための条件をそなえた農業地域を保全し、形成することを目的として農用地利用計画をつくっています

このため、農用地区域内の土地については農地以外（農用地区域外）への転用は、おおむね10年以上を見越して指定していますので、原則として除外できないことになっています。しかし、やむをえず農用地区域内の土地に植林したり、宅地など農業以外の用地として転用しなければならないときは、農業委員会へ農地転用申請をする前に、農用地区域からの除外申請をさせていただかなければなりません。しかし、この申請手続には約6か月の日数を要しますので注意してください。

除外申請をするときは、次のものがが必要です

▷申請地の正確な地番・地目・面積
字・所有者名

▷区長および生産組合長の同意書
場合によっては農協・土地改良区の意見書が必要です

▷付近見取り図(できるだけ詳しく)
※なお、申請書様式や詳細については市産業部農林水産課農政係まで。

(☎③2111・有放2461)

また、農地の転用をするときは農地法によって許可制になっています

農地または採草放牧地（農地を農地としての売買）を所有権移転したり、地上権・永小作権・質権・使用貸借権などによる権利の設定、また移転する場合は、農地法で決められている当事者が、知事・農業委員会の許可を受けなければなりません。

農地を農地以外のものにする場合は、知事の許可を必要とします。

これらの権利を取得・または設定する者が、同一の事業の目的に供するため、2ヘクタールを越える場合は、農林大臣の許可を受けなければなりません。

また、田を畑に変更（埋立てなど）する場合は事前に農業委員会まで地目変更願いの届出をしてください。

地目変更の届出をせずに無断転用をすると、原状回復または罰則を受

けることとなりますので、必ず農業委員会へ申請してください。

申請の締切りは、毎月16日です。市の委員会は毎月3日・県の農地部会は毎月28日頃開きます。

※転用申請の手続きについてのお問い合わせは市農業委員会（☎③2111有放2441）

※なお、土地の埋立てや切取りなどの造成工事をともなう場合に、面積が1,000平方メートル（約300坪）以上のものは、市の環境保全条例によって市長の同意を得る必要があります。この手続きについては、建設部建設課にお問い合わせください。

(☎③2111・有放2482)

向陽園へモチつき慰問

昭和バスの運転手さん

昭和バス伊万里営業所（立石治所長・13人）は、12月25日、伊万里向陽園（吉岡重三園長＝102人）をモ

らと思いモチつきにきました。」と話していました。

また、今年に入ってから嬉野町舞



▶向陽園でモチつきをする昭和バスの職員さん◀

ちつき慰問し、おとしよりに喜ばれました。

同営業所長は「全員仕事の合い間をぬってかけつけてもらい、キネやウスそれにモチ米などを持参し、向陽園のおとしよりにいつまでも長生きしていただき、喜こんでもらえた

踊研究所や、毎年1月には必ず訪れる波多津町婦人会・南波多町婦人も慰問し、19日には、国見中学校生徒（岩永美由紀さんら50人）が、音楽や演劇を熱演するなど、たくさんの方が向陽園を訪れ、おとしよりを慰めています。

30歳以上はガン検診を

申込期限は2月28日まで

「ガン」は、想像以上に恐ろしいものです。自覚症状がなく、まったく知らない間に悪化してしまいます。しかし、この恐るべき病気も私たちの心がけ一つで治すことができます。毎年全国で新しい患者が増加しております。佐賀県のガンによる死亡者は、特に上位にあります。

ガンの早期発見・早期治療をするために、検診を進めています。

集団ガン検診の申し込みは次のと

職員採用試験

養護老人ホーム施設（西有田町）に勤務する、寮母・調理員・栄養士の採用試験を行います。

内容は次のとおりです。

▷試験期日 昭和49年3月5日午前10時から

▷場所 西有田町役場

▷受験資格 伊万里市・有田町・西有田町に住所を有する方

○寮母 学歴を問いません

年令 18歳～35歳まで

○調理員 学歴を問いません

年令 18歳～40歳まで

○栄養士 年令 18歳～40歳まで

▷採用人員 寮母 10人・調理員

3人・栄養士 1人

▷試験科目 筆記試験（作文・一般教養）・面接試験・身体検査

▷合格発表 3月中旬

▷待遇 寮母・調理員（40,200円）
栄養士（44,800円） 高校卒18歳を基準

▷受付期間 昭和49年2月1日から2月25日まで（願書は市福祉事務所にあります）

※試験についてのお尋ねは、市福祉事務所（☎③2111・有放2451）へ

おります。

▷対象者 30歳以上の方（妊婦・胃の治療を受けている方は除きます）

▷申し込み先 胃ガン検診は駐在員
または区長・子宮ガン検診は各町婦人会支部長

▷申し込み期限 2月28日まで

▷料金 300円

▷実施期間と地区（予定）

4月～7月 松浦・二里・東山代
山代

8月～11月 黒川・波多津・南波
多・大川

12月～3月 伊万里・牧島・大坪
大川内

※なお、ガン集団検診の日時・場所などはのちほど広報でお知らせします。

店舗の改造・設備近代化に

市低利資金のご利用を

市は、中小企業者の振興を図るため次のような融資制度を設け、市内金融機関の協力で積極的な運営を行

っています。ご利用ください。

なお、融資ご希望の方は、市役所産業部商工観光課へご相談ください

市の制度融資金

	市 振 興 資 金	市公共事業関連資金
貸付対象者	市内に店舗・工場・事務所を有する中小企業者で、同一事業を1年以上引き続き営んでいる人で、市税を完納していることと旧債の肩替りに使用しないもの。	公共事業のため店舗などを改築し、または引き続き事業を行うため市内に店舗などを移転するものまたは経営に著しい支障をきたすもの。
貸付限度額	・運転資金……………150万円 ・設備資金……………300万円	・設備運転資金 300万円
貸付期間	・運転資金……………3年以内 ・設備資金……………5年以内	
貸付利率(年)	8.5%	
保証料	市負担(1.2%)	
償還方法	月賦償 または一括払い (居置期間) ・運転資金 4か月以内 ・設備資金 150万円まで4か月以内 150万円以上6か月以内	月賦償還または一括払い (居置期間) 6か月以内
保証人	2人以上 個人……借受人と同一生計でないもの 法人……役員連帯保証	
利子補給	設備資金6%をこえる部分	
利子補給期間	3年	

戦没者の妻に特別給付金

請求手続きは福祉事務所へ

戦没者等遺族援護法が一部改正され、これまでに国庫債券を受給した人で、公務扶助料・遺族年金・その他の給付を受けていた戦没者の妻に60万円、戦没者の父母などに30万円の特別給付金が支給されることになりました。ただし、特別給付金の額は、それぞれ10年償還無利子の記名国債です。

▷戦没者の妻の場合 前回の国庫債券（い号・額面20万円・昭和48年4月30日償還終了）を受給した戦没者の妻で、昭和48年3月31日までの間に、死亡・婚姻などにより、公務扶助料・遺族年金・その他の給付を受ける権利を失っていない人です。

また、特別給付金を受ける権利のある戦没者の妻が、昭和48年4月1日以降に死亡された場合で、死亡前に特別給付金の請求をしていなかったときは、その相続人は自分の名前で特別給付金の請求ができます。

▷戦没者の父母などの場合 前回

の国庫債券（い号・額面10万円・昭和47年5月15日償還終了）を受給した戦没者の父母であって、昭和48年3月31日までの間に、死亡・氏を改めた婚姻などにより、公務扶助料や遺族年金・その他の給付を受ける権利を失っておらず、また、その間に氏を同じくする自然血族の子や孫をもっていない人に特別給付金が支給されます。

この場合、戦没者の父母とは、戦没者の死亡当時、その死亡した人のほかに子も孫もいなかったということです。また、特別給付金を受ける権利をもつ戦没者の父母などが、昭和48年4月1日以降死亡された場合で、死亡前に特別給付金の請求をしていなかったときは、その相続人は自分の名で特別給付金を請求することができます。

詳しいことは福祉事務所社会係へお尋ねください。（☎③2111・有線2451）

第 1 回 市民大学講座受講者募集

急激な社会の変化は、人びとの生活や意識を大きく変えつつあります。とくに、都市化が進むにつれて生ずるさまざまな現象が、個人、家庭社会を問わず多くの問題を投げかけています。

このような社会情勢の中で、より豊かな生活を創造するために各人が変化に対応する能力を積極的に学習するとともに、絶えまない自己研修を行うことによって、生きがいを実現する道を求められなくてはなりません。

このことから、市民のための生涯教育の一助として、3月4日から7日までの4日間中央公民館で市民大学講座を開きます。

- ▷主催 伊万里市中央公民館
- ▷期日 3月4日～7日（月～木）
- ▷時間 18時30分～20時30分
- ▷資格 伊万里市民であること
- ▷場所 中央公民館（第1学習室）
- ▷定員 150人（申込み順）
- ▷応募先 中央公民館（②7108）

または各町公民館へ

※なお、受講については無料です。皆さんの参加をお待ちしております

市民大学講座プログラム

- 3月4日 伊万里市長 竹内通教
 - ・市政と市民生活 伊万里市の現状と将来
- 3月5日 佐賀大教授 和仁孝三
 - ・経済成長と生活 内外の経済情勢とこれからの国民生活
- 3月6日 佐賀大教授 山本文夫
 - ・社会の変化と生活 急激な社会変化に対応する生活の創造
- 3月7日 佐賀大教授 松崎朔江
 - ・これからの教育 社会の進展と教育の課題

参加者を募集しています

2月24日にオリエンテーリング

市教育委員会は、2月24日(日曜)に国見台、腰岳周辺の山野でオリエンテーリング大会を行います。

オリエンテーリングというスポーツは、地図と磁石を使ってあらかじめ示された形式や方法で、山野の中に定めたいくつかの地点をできるだけ短い時間に探しあて、早くゴールするスポーツです。

このスポーツの魅力は、未知のところへ行くという興味があるとともに、自然に親しみ、自然を克服する

という欲望がみたまされ、地図と磁石を使う頭のスポーツでもあります。

一般・家族組・事業所組・少年少女組・2人～5人程度のグループなどいずれも大歓迎です。

希望者は、2月19日までに市教育委員会が各町公民館へ申し込んでください。

- ▷期日 昭和49年2月24日（日曜）
- ▷集合場所 国見台体育センター
- ▷申し込み先 〒848 伊万里市立花町1355-1（雨天のとき中止）

トンテントンまつりは

10月の第4金・土・日に変更

新 入 学 児
ジフテリア予防接種

▷対象者 4月に小学校へ入学する
児童(昭和42年4月2日~昭和43年
4月1日までに生まれた方)
▷料金 無料
▷日時と場所
2月7日 牧島小学校
 ✕ 大川内小学校
 ✕ 二里小学校
 8日 大坪小学校
 13日 伊万里小学校(立目校区
を含む)

18日 市役所(補充)
※時間 13時30分~14時30分

胃 ガ ン 集 団 検 診

▷対象者 30歳以上の方(胃の治療
を受けている方・妊婦を除く)
▷料金 300円
▷日時と場所
2月14日 9時~12時
柳町公民館(大坪地区)
※時間 9時~12時
受診者は、受診の前日の午後10時
以降水など口にしないでください。

妊 婦 検 診 と 相 談

2月19日 13時30分~15時
南波多町小島医院
大川出張所(相談)

次のかたからご寄付をい
たできました。厚くお礼申
上げます。

社会福祉事業費へ

▼香典返しを寄付
○富村繁雄(新天町 亡父
兵次郎)
○岩永栄(立花町立花台地
区 亡母ケサ)

- 亡妻房子
- 榎本幸義(松島町三二九
亡母カネ)
- 川崎福次(二里町大里
亡二男克則)
- 林松男(立花町長谷 亡
妻の父牧瀬国太郎)
- 松尾正夫(山代町久原一
区 亡母ケサ)
- 北古賀幸造(仲町 亡母
シマ)
- 水田優(山代町桶久 亡
父兵治)
- 岩淵稔(元町 亡父馨)
- 木須ツネ子(波多津町開
拓 亡夫清司)
- 松本タツ(上黒尾町 亡
孫垣崎まゆみ)
- 吉原市松(大坪町白野
亡母ミワ)
- 前川俊雄(二里町江湖辻
亡父文平)
- 高森スナ子(大川町宿
亡夫光太郎)
- 浜崎了(東山代町大久保
亡母フデ)
- 木下トシ(大川町大川野
亡夫隆一)
- 黒髪文俊(大川内町福野
亡父治六)
- 小松政美(松浦町藤川内
亡父安太郎)

- 岩永末猛(下土井町 亡
母ふく)
- 北原マキノ(下土井町
亡夫惣四郎)
- 畠山重信(南波多町重橋
亡父庄六)
- 木下武(南波多町大曲
亡母キセ)
- 吉野陽子(二里町大里
亡夫良宏)
- 松尾正敏(大川内町吉田
亡妻富美子)
- 近藤勝次(山代町桶久津
亡 玉井操)
- 八重木武美(黒川町椿原
亡母キミ)
- 塚本義雄(東山代町長浜
亡父肇次)
- 松尾久利(脇田町 亡妻
初子)
- 岩崎ツタヨ(今町 亡夫
源次郎)
- 永尾信太郎(山代町東分
亡長男充男)
- 松尾茂雄(松浦町東分
亡父儀三郎)



ありがとう

ございました

- 山口正雪(二里町作井手
亡父秀雄)
- 草場利雄(松浦町提川
亡父末次)
- 松尾亀一(南波多町府招
上 亡父安治)
- 田代正義(松浦町梅岩
亡父政七)
- 樋渡秀夫(大坪町屋敷野
亡母イシ)
- 東島勇(松島町二六〇
亡父徳次 老人福祉センタ
ー指定)
- 沢村寿子(山代町川南
亡母アキ 老人福祉センタ
ー指定)
- 岩淵稔(元町 亡父馨
老人福祉センター指定)
- ▼篤志寄付
○五万円 橋口四郎(木須
町駄地 退院祝いを)
- 式千円 匿名(修学資金
完済の謝礼を)
- 参千円 山口茂樹(松浦
町下分 成人となった内祝
金を)
- (累計四一五万一千八百一十五円)

- 水田優(山代町桶久 亡
父浜治)
- 井手ナル(南波多町原屋
敷 亡夫寛)
- 田代栄男(今町 亡父英
一)
- (総計一、二九万六八〇円)
- 交通遺児救済資金へ
▼香典返しを寄付
○久保田光次(西有田町山
谷 亡母志津)
- 二里公民館建設資金へ
▼香典返しを寄付
○池田昭八(二里町内の馬
場 亡母ツユ)
- 池田ハツエ(二里町内の
馬場 亡夫明)
- ▼篤志寄付
○五千元 浦川政春(二里
町内の馬場 退職を記念し
て)
- 東山代公民館建設資金へ
▼香典返しを寄付
○米倉キヨノ(東山代町福
住 亡夫勇太郎)
- 山代公民館建設資金へ
▼香典返しを寄付
○佐藤スマ(山代町久原二
区 亡夫重雄)

(昭49・1・19現在)

こどものページ

よしだ 吉田さん (伊中3年) まつしたしゅう 松下賞を受賞 じゅしゅう

ぜんこくがくげい 全国学芸コンクールで

▶受賞した吉田周子さん◀



〈一席〉
松下幸之助賞受賞作品

「心の町」

伊万里中学校三年 吉田周子

川を境にして向う側には、炭坑がある。この町のほとんどの人々の仕事場である。日に何度も炭坑から町へ運ぶ石炭が、トロッコに乗って「石炭広場」へやって来るがこの広場に並べてあるトロッコで遊ぶのが、この町の子供達の唯一の楽しみだった。トロッコ遊びはおもしろいものだ。炭坑から広場へ続く坂道に、簡単に作った線路がしいてある。そこから、トロッコ(簡単にいうと手押し車なのだが)を押して山へ登るのである。その時、上にいる大人達に見つかっては、大変だ。げんこつ(げんこつ)の二つ三つは覚悟していなければならぬ

旺文社主催の第17回全国学芸コンクールで、吉田周子さん(伊中3年)が「小説部門」で第1席に入賞し、下幸之助賞を受賞しました。

このコンクールは、全国の小学生・中学校・高校・社会人の方から、作文・絵画・書道・音楽などに写真などいっしょに集めたものです。

受賞作品は次のとおりです。

目の前に迫って来るまわりの景色。美しいなどと思っているひまわりは、杉の木が見え出した。もう、すぐ目の前だ。三郎は、思いきって手を出した。「アチッ」びつくりして三郎は手をひっこめた。

「おじさん、お疲れさん」杏子は父は返事をしない。「どうちゃん隣の真吉に声をかけた。真吉も炭坑夫である。「おっ、杏子ちゃんありがとよ」真吉は、真黒になった手足を洗いながら言った。「おっ、かえりっ」そういつて駆け寄る子供達の姿があちこちにあった。町でできることができません。

い。しかし、子供達にとつて、そんなスリルを味わうことにもトロッコ遊びのおもしろさがあった。誰にも見つからずの上まで登ったら、もうしめたものである。すばやくトロッコに乗り込むと、勢いをつけて体を前につき出す。すると、トロッコは、最初はおもむろに、そしてだんだんと勢いを増して線路を下り出す。途中にある大きな杉の木がぐんぐんと、目の前に近づいてきて、ついには、ぶつかりそうになる。最初、子供達は本当にぶつかるような気がして一瞬体をすくめるが、慣れてくるとこわさがなくなり、横着になってくる。手を出して杉の木をさわったりする者まで出てくる。杏子の弟の三郎も一度それをやった事があった。三郎は、まだやつと小学校に入学したばかりであったが負けん気が、人一倍強いため、トロッコですべりながら杉の木をさわってみせると友達に約束したのだ。杉の木と手がすれて、まさつて起こしたのである。三郎の手は真赤になった。このあと、どんなにいわれても三郎は、二度と杉の木に手を出そうとは思わなかった。杏子は、見はらし山から町をながめる事が好きである。ここから見ると町のような、手に取るようにわかるのだ。見はらし山には、「大岩」といわれる大きな石がある。高さは二メートル位だ。表面には、がたとと、たくさんの石が突き出ている。全体に黒っぽい感じのする石である。杏子はいつも、その上に登って町を見た。炭坑の現場から、何人かの人達が降りてくる。「あ、山からみんな降りて来てる。もう仕事が終わったのかな。そしたら急いで帰らんと、かあちゃんにおこられる」杏子はそう言う。「大岩」から飛び降りて町の方へ駆け出した。五分程山道を走ると、もう町にでる。町はこの時間に一番にぎやかになる。「おじさん、お疲れさん」杏子は父は返事をしない。「どうちゃん隣の真吉に声をかけた。真吉も炭坑夫である。「おっ、杏子ちゃんありがとよ」真吉は、真黒になった手足を洗いながら言った。「おっ、かえりっ」そういつて駆け寄る子供達の姿があちこちにあった。町でできることができません。